

平成 21 年度 シラバス	学年・期間・区分	1年次・通年・必修
	対象学科・専攻	機械・電子システム工学専攻
特別セミナー (Advanced Seminar)	担当教員	機械・電子システム工学専攻教員
	教員室	
	E-Mail	
教育形態 / 単位数	演習 / 2単位	
週あたりの学習時間と回数	〔授業(100分) + 自学自習(50分)〕 × 30回	
〔本科目の目標〕 主として、機械工学および電子制御工学の分野における文献・書籍を読み、それらの内容に関する考察結果の発表と検討をゼミナール形式で行い、専門分野の新しい学識を得るとともに工学研究の手法について実践的に学習する。		
〔本科目の位置付け〕 特別研究に関連する内容について学習する。学習題目により重点的に必要となる科目は異なるが、本科および専攻科の全授業科目が関連する。		
〔学習上の留意点〕 特別研究の題目が1年次の年度開始時に決定され、その担当教員の下で、特別セミナーを受講する。与えられた課題のみを行なうのではなく、自発的に課題を設定し、調べること。		
〔授業の内容〕		
学 習 分 野		担当教員
積層粒体の崩壊面形状に関する研究 角柱周りの共存対流の流動と伝熱に関する研究 高速度加工機による細深絞りの基礎研究 水中ロボットに関する研究 噴流の拡散制御に関する研究 バイオリンの演奏時における力学的解析 地球環境に配慮したリーマ加工に関する研究 金属塑性加工の最適化設計に関する研究 CCD 画像による小径回転工具挙動の可視化システムに関する研究 PID 制御に基づいた 2 足歩行ロボットの基礎研究、脳波計測による快・不快の感性分析 リモートセンシング(衛星観測画像)の応用に関する研究 汎用シミュレータによる誘導電動機駆動に関する研究 開口型磁気シールドルームの設計に関する研究 遺伝的アルゴリズムを用いたマルチエージェントシステムの構築に関する研究 工具たわみに起因する加工誤差の間接的方法による監視		池 田 三 角 南金山 椎 田 畑 塚 本 引 地 植 村 河 野 原 田 宮 田 室 屋 鎌 田 岸 田 島 名
〔教科書〕		
〔参考書・補助教材〕		
〔成績評価の基準〕 試験50%，指導教員評価(レポート，理解度，英語力)50%で評価する。詳細は別途定める。		
〔専攻科課程の学習教育目標との関連〕 2-2, 2-3		
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕 2-2, 2-3		
〔JABEEとの関連〕 (d)(2)a), (f)		